

出流

寺尾線で行く
ふれあいバス

— 出流山満願寺と 出流そば堪能コース —



行 き

両毛線(高崎行)	8:12 着	10:23 着
両毛線(小山行)	8:30 着	10:12 着

栃木駅(北口)	8:40	10:34
市役所前	8:55	10:49
出流観音	9:50	11:44

帰 り

出流観音	13:55	15:45
市役所前	14:45	16:35
栃木駅(北口)	14:59	16:49

両毛線(高崎行)	15:13 発	16:57 発
両毛線(小山行)	15:13 発	17:26 発

各施設の見どころは裏面へ ▶

“觀音様と手打ちそばの郷”出流へようこそ！！

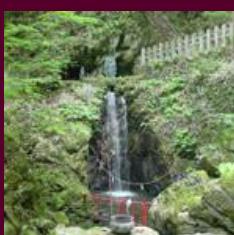


① - 1 満願寺仁王門

享保二十年の建立で二層建、一対の仁王尊像が奉安されています。境内面積十万坪に及ぶ出流山の入口です。仁王尊像は室町時代のものであり、山門・仁王尊像共に、平成二年庚午歳本尊大開帳を記念して、解体復元工事が施されました。市指定文化財です。

① - 2 満願寺本堂

筑波山の大御堂』『奈良の興福寺大御堂』と共に、日本三御堂の一つと称されています。1864年3月本堂と書院を焼失したため、現在は大御堂を本堂としています。現本堂の大御堂は坂東十七番札所で、弘法大師ご敬刻の千手觀音菩薩がご本尊です。



① - 3 大悲の滝

旧暦元旦の滝開きで一年の滝修行が始まる。觀世音菩薩の大慈悲に浴するところから「大悲の滝」と呼ばれています。この滝は出流川の源泉で、「胎内くぐり」と呼ばれる鍾乳洞の中の湧き水が洞の入り口から直接滝となって落ちています。落差8m

① - 4 奥の院

奥の院へは、大悲の滝から石段を登ること百余段で拝殿に入ります。この拝殿が鍾乳洞の入口になっており、中に鍾乳石で自然にできた十一面觀世音菩薩の後ろ姿のご尊像が拝されています。



※護摩供や滝行、座禪については、出流山満願寺にお問合せください

☎ 31-1717 ☎ 31-2121



② 出流ふれあいの森

美しい自然に囲まれた森林公園です。公園内では、80種、1700本の樹木や15種11,000株の四季の草花を楽しむことができます。コテージ・キャンプ場・やバーベキュー広場、すべり台などの施設があります。



③～⑪ 出流そばなど

巡礼の方がお食事できるよう、お参りしている間に蕎麦を打って待っていたのが出流そばの始まり。いずれのお店も厳選した地元産の玄そばを用い、都度必要な分だけを製粉して提供しています。また満願寺境内にはお休憩もあり、なつかしい味で心をほっとさせてくれます。

寒晒しそばをご存じですか？

出流をもっと知りたい方は

寒中に冷水又は清流に数日間浸けてから寒風に晒して乾燥させた玄そばを挽いて打ったそば。夏でも新そばの風味が楽しめると言われ、特に寒晒しの玄そばから挽いた更級は、江戸時代に最上品として諸大名から將軍家に献上されたという幻の逸品です。

